

# 中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる わくわく中部

中部教育局社会教育担当だより平成25年2月28日発行



## 3月の主な行事予定

3月 6日 (水)

中部地区社会体育担当者会 (中部総合事務所)

3月12日 (火)

中部地区社会教育担当者会 (中部総合事務所)

3月14日 (木)

第2回市町村人権教育行政担当者会 (倉吉体育文化会館)

3月19日 (火)

中部地区人権・同和教育担当者会 (中部総合事務所)

## 学校支援ボランティア研修会

平成25年2月12日(火)中部総合事務所において、「学校支援ボランティア研修会(中部地区会場)」がコーディネーターや教職員等を対象に開催されました。60名の参加者があり、2つの実践発表と意見交換が行われました。

### 「学校を支える地域の力～学校支援ボランティアの推進～」

倉吉市立成徳小学校での取組を松本玲子教頭が発表されました。

地域学校委員会という倉吉市独自の仕組みの中で、学校支援ボランティアを推進しています。

成徳小学校のボランティアは、学習支援、環境整備に留まりません。新しい取組として、学級懇談や学年懇談の間、ボランティアが低学年児童を預かったこと、創立140周年記念としてちくわ作りでギネスに挑戦したことを発表されました。



組織等をわかりやすく発表。松本教頭



## 琴浦町立成美小学校における「地域で育む学校支援ボランティア」

琴浦町立成美小学校での取組を澤田豊秋コーディネーターが発表されました。成美っ子見守り隊（登校時の見守り活動）を組織して感じた子どもたちの反応と、その変化を中心にお話されました。

人権を基軸に安全で安心して暮らせる地域づくりのためにも、子ども、家庭、学校、地域が連携し、信頼関係を構築するこの事業を推進していきたいという内容でした。



意見交換は、「子どもたちにどんな力をつけることができるか」、「学校とコーディネーターの連携で大切なこと」、「学校支援ボランティア活動の成功事例とうまくいかなかった事例」等、テーマをテーブル毎に変えて行いました。

教職員とコーディネーターがそれぞれの立場でしっかりと意見交換していました。



感謝状を手に発表。澤田コーディネーター



白熱する意見交換



## 東伯郡社会教育協議会 社会教育活動交付金事業

## NPO法人里山地域研究会「みささ青空体験塾」



子どもたちと正月用飾りを作りました。

NPO法人里山地域研究会が、東伯郡社会教育協議会の社会教育活動交付金を活用して、「みささ青空体験塾」を実施しました。そのレポートが届きましたのでお知らせします。

NPO法人里山地域研究会は、12月、1月、2月に3回「みささ青空体験塾」を実施しました。

12月22日(土)は、三朝町文化ホールで開催された「三朝町輝く子どもフェスティバル」に、「みささ青空体験塾」塾生の子ども30人とNPOの12名が参加しました。総参加者約200名の大きなイベントでしたが、3人の児童がパワーポイントを使って「みささ青空体験塾」の活動報告を行い、来場者にその楽しさを伝えました。

NPOの参加者は正月用の飾りブースを任せられ、講師の指導のもと、子ども達に飾り作りのお手伝いをしました。すばらしい正月を迎えたことと思います。

1月19日(土)は、28名の塾生がケーキ作りに挑戦しました。山本享子さんと田栗由紀子さんの指導で、「おからケーキ」「チーズケーキ」「豆腐入りケーキ」3種類のケーキを作りました。

ケーキ作りは、低学年の児童には難しかったと思いますが、NPOの女性達のアシストで上手に仕上げることができました。次年度も挑戦してもらい、将来ケーキ職人として活躍してもらいたいと思いました。また、殆どの子がケーキを持ち帰りました。各家庭で会話が弾んだことだと思います。



楽しくケーキ作りをしました。

2月16日(土)は、20名の塾生が「インドネシアカレー」を作りました。

食材の一部は、県外から取り寄せたり、指導をお願いしたインドネシア人のアリスさんが本国から送っていただいたりした本格的なもので、NPOの13名は、アリスさんの自宅でリハーサルをし、本番を迎えました。

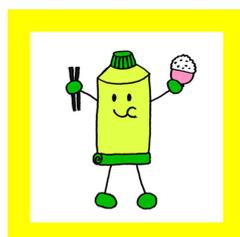
持ったことのない包丁で玉ねぎを切り、ニンジンの皮を剥き、にんにくをすって、下準備をしました。塾生の中には、玉ねぎを切る時、涙が出て調理を嫌がった児童もありました。

頭に頭巾をかぶりエプロンをした子ども達から、大人になり家庭で料理をする姿が想像でき、おかしかったです。また、日本のカレーとはずいぶん違う味だったので、子どもたちは、どう感じたのか考えると感慨深いものがありました。

料理作りに留まらず、料理作りに入る前に、アリスさんに国際理解としてインドネシアなどイスラム圏の文化について話していただきました。子ども達は有意義な一日を過ごせたのではないかと思います。



作り方はしっかり聞いて。



# ちゅうぶくんが1才になりました。

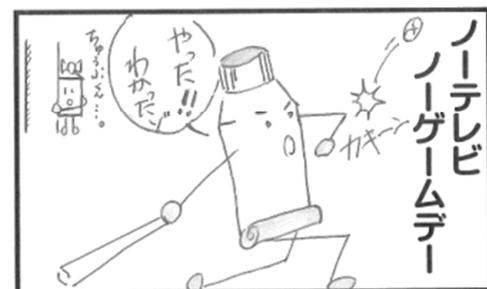
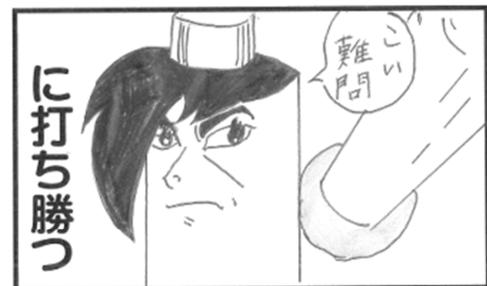
## 4コマまんがちゅうぶくん 20本達成！

中部教育局のマスコット・キャラクターちゅうぶくんが誕生してから1年が経ちました。

平成24年2月13日に中部教育局のホームページに登場して以来、中部教育局は、「心とからだいきいきキャンペーン」の6つの柱について、まんがやイラスト、ポスターでPRしてきました。

今後も子どもたちの基本的生活習慣の定着に向けて、様々なまんがやイラストを作成していく予定です。

### ちゅうぶくん



あす **はじめよう**

### 明日につながる生活リズム

**し** しっかり朝食を食べよう

**と** そ で元気に遊ぼう

**じ** じっくり本を読もう

**れ** 長時間テレビを見るのはやめよう

**み** なり(服装)を整えよう

**た** たっぷり寝よう

鳥取県教育委員会 中部教育局

#### 【あしがき】

ちゅうぶくんはまだまだ続けます！

と宣言したものの、絵を描くのも、ネタを考えるのも大変です。なにか良いネタを思いつかれた方がありましたら、大本まで御連絡いただくと嬉しいです。(大本)

中部教育局  
社会教育担当

電話 0858 (23) 3253

FAX 0858 (23) 5203

E-mail [daimotoy@pref.tottori.jp](mailto:daimotoy@pref.tottori.jp)